

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市三世代研修宿泊施設
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市山北520 名称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 植月 優
(3) 公の施設の所管部署	津山市産業経済部仕事・移住支援室
(4) 指定期間	平成26年4月1日から平成31年3月31日
(5) 評価対象期間	平成30年4月1日から平成31年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	総利用者数 8,369人(前年度 8,417人) 内 訳 施設利用者数 8,307人(前年度 8,342人) 入浴利用者数 62人(前年度 75人) ※各利用者数の内訳は別紙添付を参照。
(2) 事業の内容	津山市三世代研修宿泊施設の管理・運営

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 43,452千円 指定管理料収入 8,022千円 利用料収入 35,008千円 その他の収入 422千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 43,452千円 主な支出 人件費 17,202千円 需用費 消耗品費等 949千円 修繕費 521千円 光熱水費 4,642千円 役務費 1,542千円 委託料(施設管理) 3,167千円 使用料及び賃借料 2,358千円 原材料費 10,282千円 備品購入費 475千円 負担金 20千円 公租公課 1,504千円 管理負担金(事務経費等) 790千円

4 総合評価結果

<p>(1) 指定管理者の自己評価</p>	<p>平成30年度の利用者数は、前年度に比べて微減となったが、利用料収入は微増となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の円滑な管理運営を図るため、津山市加茂郷文化ふれあい施設運営委員会を開催し、地域関係者から事業計画等について助言や提案を受けた。 ・地域住民等との交流及びサービス向上を目的としてビアガーデンを開催し好評を得た。 ・季節ごとの宴会プランを策定し、宴会客等の集客に努めた。また、公社が所有しているマイクロバスでの送迎サービスを行い、団体客に対して利便性の向上を図った。 ・SNSやインターネットの宿泊予約サイトを利用し、利用者へ積極的に施設情報等の情報発信を行った。 <p>これらのことから、今年度は概ね良好に業務を推進したものと評価する。</p>
<p>(2) アンケート調査の概要</p>	<p>利用者の利便性向上及び施設管理の充実を図るため、宿泊者を中心にアンケートを実施した。概ね良好との意見が多かった。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>利用者数は、前年比48人減と微減したが、宿泊・レストラン等の利用料収入については、前年比235千円増と微増。概ね安定した管理運営ができています。</p> <p>また、地域の関係者からの助言や提案を生かし、新たなプランの企画や利用者の利便性の向上を図るなど、安定的な利用を確保するための取組みは評価できる。</p> <p>大規模改修を控えているが、今後もアンケート等での指摘事項の改善に努め、利用者の利便性の向上、利用促進に努力されたい。</p>
<p>(4) その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・7月には、豪雨により当施設への温泉水給水管が破損するという災害が発生し、復旧するまでは入浴設備に影響が出た。 <p>築25年を迎える施設であるため、老朽化による設備の更新や修繕が発生しており、大規模改修が必要となっている。</p>